便利すぎるフランスのネットショッピング！ドライブサービスをご紹介



今回はフランスで増えてきている便利なショッピングの仕方をご紹介します。インターネットを使った買い物はここまで手軽になっているのか！と驚きます。いつか日本でもこの形式が主流になってくるかもしれませんね。

買い物もドライブスルーの時代？



2014年の春、フランスの町のあちらこちらで子供の顔のアップに台詞のついたポスターが目立っていました。そのうちの１つ、女の子の台詞がこちらです。

「もうレジでグズるのはおしまいだって、ママが言うの」
http://blog.lebondrive.fr/2014/03/happy-birthday-chronodrive/

この広告主は、**クロノドライブ(Chronodrive)**。
インターネットで買い物をして、指定した時刻以降に指定した店舗へ行けばトランクに商品をすべて入れてもらえるというサービスの「店」です。

クロノドライブを立ち上げたのは大型スーパーマーケットチェーン店の大物オーシャン（Auchan）グ
ループ。
フランス語でイペ
ルマルシェと呼ばれる大型スーパー
マーケットは、60年代に**カルフール**を筆頭に**ルクレール、オーシャン**など多く作られました。



私がフランスに住み始めた90年代は、
小さな町の店で買い物をするのは
車のない人かお年寄りくらい
で、共働きの家族は、毎週土曜郊外の
大型スーパーマーケットで、大きなカートにあふれるほど買出しをするという光景がごく普通だったように思います。

現在で
も週末は買い
物客でレジがごった返す大
型スーパーマーケットですが、ここに来て
インターネットを使って商品の
ピックアップにだけ「ドライブ」を利用する人が増えてきました。

ここでいう「ドライブ」
は、インターネットで選んだ商品を特定の場所で車から降りずにピックアップするサービスを意味します。この外来語、「R」の音だけフランス風にしてそのまま「ドライブ」と発音します。

ドライブサービスが人気の理由



2004年のクロノドライブに続いて、ルクレール、カジノ、モノプリ、カルフールなどのマーケットもドライブサービスを始め、今ではフランス国内に3000ものドライブ店舗があります。これだけ流行る背景にはインターネットやスマートフォンの普及もありますが、以下の理由が大きいでしょう。

・基本的にフランスが車社会であること
・共働きが普通であるため、宅配はかえって受け取りにくい

あとは、スケジュールに縛られずいつも能動的に行動したいというフランス人の性格も関係するのでは…と個人的に感じています。合理的なフランス人にはピッタリのシステムかもしれませんね。



執筆 ゆき

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師による
マンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。
いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた
質の高いレッスンが好評です。

